NEC

IP カメラドアホン(IP3D-IPCDH)用
DR-Viewer マニュアル

ソフトウェア使用許諾契約書

お客様へのお願い

ご使用の前に必ずお読みください。また、お読みになった後も大切にご保管ください。

このたびは、弊社カメラドアホン IT3D-IPCDH（以下「本製品」といいます。）をお求めいただき、まことにありがとうございます。弊社では、本製品を使用するために必要なアプリケーションソフトウェアである「DR-Viewer」（関連するマニュアル等の資料を含めて、以下「許諾プログラム」といいます。）のお客様によるご使用について、下記の「ソフトウェアのご使用条件」を設けさせていただいております。本使用条件を充分にお読みください。本製品または添付品をご使用になった場合には、本使用条件にご同意いただいたものとさせていただきます。

ソフトウェアのご使用条件

日本電気株式会社（以下「弊社」といいます。）は、本使用条件とともにご提供する許諾プログラムを日本国内において使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待される効果を得るための許諾プログラムの選択、導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 期　間

(1) 本使用条件は、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日に発効します。

(2) お客様は、１カ月以上事前に、弊社宛て（弊社の宛先は本書の末尾に記載されたものとします。）書面により通知することによりいつにても本使用条件により許諾される許諾プログラムの使用権を終了させることができます。

(3) 弊社は、お客様が本使用条項に違反されたときはいつにても許諾プログラムの使用権を終了させることができるものとします。

(4) 許諾プログラムの使用権は、上記(2)または(3)により終了するまで有効に存続します。

(5) 許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件にもとづくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後直ちに本製品の使用を終了するものとします。

2. 使用権

お客様は、日本国内において許諾プログラムを本製品に接続された１台以上のパーソナルコンピュータにインストールし、当該パーソナルコンピュータにおいてのみ使用することができます。

3. 許諾プログラムの複製、改変および結合

(1) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムの使用、複製、改変、結合その他の処分を行ってはなりません。

(2) 本使用条件の他の規定にかかわらず、お客様はいかなる場合であってもマニュアル等の関連資料を複製することはできません。

(3) 本使用条件は、許諾プログラムに関する無体財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転等

お客様は、賃貸借、リースその他いかなる方法によっても許諾プログラムの使用を第三者に許諾してはなりません。ただし、本製品を保有している第三者に対して、当該第三者が本使用条件に従うこと、およびお客様が許諾プログラムの記録媒体をすべて引渡し、お客様のパーソナルコンピュータから許諾プログラムを全て削除し、それらを一切保持しないことを条件に、お客様は許諾プログラムの使用権を移転することができます。

5. 逆コンパイル等

お客様は、許諾プログラムを逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。

6. 保証の制限

弊社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。ただし、弊社が許諾プログラムの誤り（バグ）を修正し、本製品の全てのお客様に対し当該修正プログラムまたは情報をアフターサービスとして提供する決定を弊社がその裁量によりなした場合には、弊社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム（以下、これらのプログラムを「修正プログラム」といいます。）またはかかる修正に関する情報を弊社Webサイトを経由するなどしてお客様に提供するものとします。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムとみなします。

7. 責任の制限

弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求にもとづく損害について一切責任を負いません。また、弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払になった許諾プログラムの代金相当額をもってその上限とします。

8. その他

(1) お客様は、いかなる方法によっても許諾プログラムを日本国から輸出してはなりません。

(2) 本契約にかかわる紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

(3) 本使用条件は、本ソフトウェア製品の使用許諾についての証明ですので、お客様はこれを大切にご保管ください。

(4) The Software is a “commercial item” as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, NEC provides the Software to U.S. Government End Users only pursuant to the terms and conditions therein.

ご 連 絡 先

ＮＥＣキーテレフォンインフォメーションセンター

〒101-8532 東京都 千代田区 神田司町二丁目３

TEL：03-5282-5823　E-mail：info@kts.jp.nec.com

目次

1. はじめに

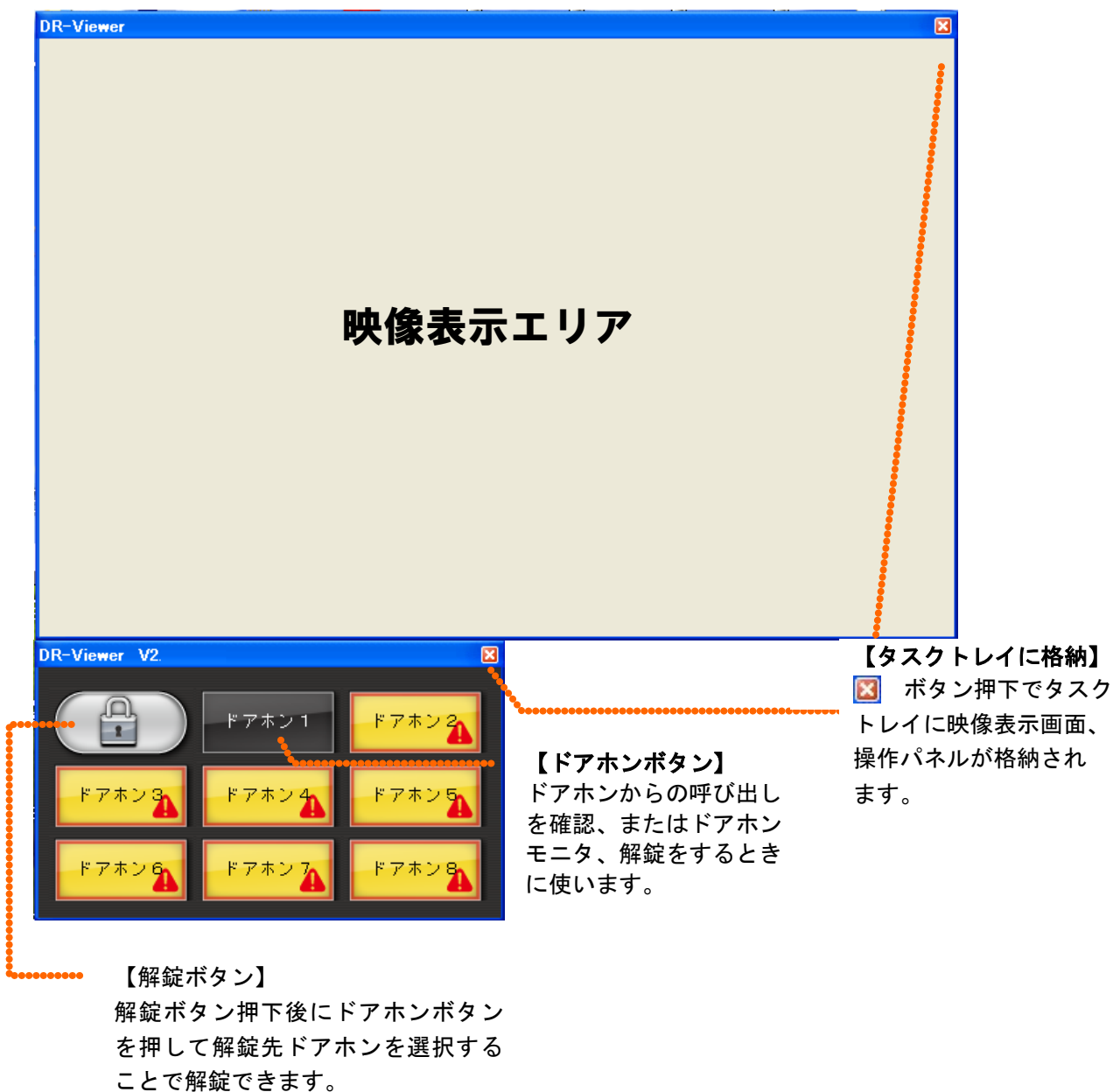
この取扱説明書は、Aspire UX/Aspire X に IP カメラドアホン収容した場合の映像表示用パソコン用アプリ（以下 DR-Viewer）について記載しています。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

システム構成

下記製品にて IP カメラドアホン収容してください。

IP カメラドアホン	IP3D-IPCDH
電話装置	Aspire UX または Aspire X
映像表示端末	DR-Viewer

画面イメージ

【解錠ボタン】
解錠ボタン押下後にドアホンボタンを押して解錠先ドアホンを選択することで解錠できます。

映像表示画面／操作パネル

◆起動時

- 初期設定では、DR-Viewer 起動時は自動でタスクトレイに格納された状態になります。
- 設定にて、DR-Viewer 起動時に映像表示画面/操作パネルを表示させることもできます。

◆自動表示

- 映像表示画面および操作パネルがタスクトレイに格納されている場合、着信時ポップアップ表示されます。
  また、通話終了で自動的にタスクトレイに戻ります。

◆手動表示

- タスクトレイのアイコン をダブルクリックで、映像表示画面および操作パネルを画面上に表示することができます。
- 手動表示した場合は、着信キャンセルまたは通話終了でも自動的にタスクトレイに格納されません。

◆映像表示画面、操作パネルについて

- DR-Viewer 以外のアプリケーションを操作中にドアホンから呼び出しを受けた場合、操作しているアプリケーションの裏面に映像表示画面および操作パネルが表示されることがあります。ドアホン着信時に最善面に映像を表示したい場合には「システム設定」→「映像を常に手前表示」を「する」に設定してください。

ボタン表示

ドアホンボタンは、ドアホンの状態により以下のように表示、色が変わります。
またドアホンボタンには、ドアホン名称をつける事ができます。

表示	点灯／点滅	説明
	消灯 （黒点灯）	ドアホンが待機状態です。
	赤点灯	他の電話機がドアホンと通話中です。
⇔	赤点滅	ドアホンから着信中です。映像表示無し。
⇔	緑点滅	ドアホンから着信中です。映像表示中。
	緑点灯	ドアホンと通話中の状態です。
モニタ中	緑点灯＋[モニタ中]	ドアホンモニタ（映像のみ）中です。
	黄色＋［！マーク］	ドアホンが未接続です。 （異常が発生し、使用できない状態を含む）

解錠操作を行ったときに、解錠ボタンは以下のように変わります。
解錠操作は４．操作編の「電気錠を解錠する」を参照。

	解錠ボタンを押していない時（通常表示）
	解錠ボタンを押した時

２.設置編

推奨スペック

表１　パソコンスペック表

OS			WindowsXP (Professional SP3)	Windows7 (Professional) (Professional SP1)
CPU	必須		2.0GHz 32BitCPU 相当以上	
	推奨	ｼﾝｸﾞﾙｺｱ	3.0GHz 32BitCPU 相当以上	3.2GHz 32BitCPU 相当以上
		ﾃﾞｭｱﾙｺｱ	1.6GHz32BitCPU 相当以上	2.0GHz 32BitCPU 相当以上
メモリ	必須		512Mbytes 以上	1GBytes 以上
	推奨		1GBytes 以上	2GBytes 以上
HDD			200Mbytes 以上の空き容量 ※ OS の動作に必要な容量は別途必要 ※ ログ保存期間を１ヶ月とした場合	

注意：
- 64bit OS（Windows）には、対応していません。
- Windows Vista には対応していません。
- 複数の LAN インターフェースがあるパソコンでは、IP カメラドアホンと接続する LAN インターフェースのみが有効となるよう設定が必要です。
- DR-Viewer に録画機能はありません。
- パソコンから通話音声を送出することはできません。
- Windows 7 の場合、UAC をオフにする必要があります。
- Windows 7 の場合、管理者権限でインストールする必要があります。
- IP カメラドアホン、DR-Viewer をインストールしたパソコンは、Aspire UX/Aspire X と同じネットワーク上に設置してください。ルータを越えた通信はできません。
- IP カメラドアホンと DR-Viewer 間は、できるだけ少ない HUB にて接続してください。HUB の接続段数が増えると、映像表示までの時間が長くなりかつ表示画像の解像度が悪くなる場合があります。
- DR-Viewer をインストールするパソコンは、8 台以下/システムとしてください。

インストール方法

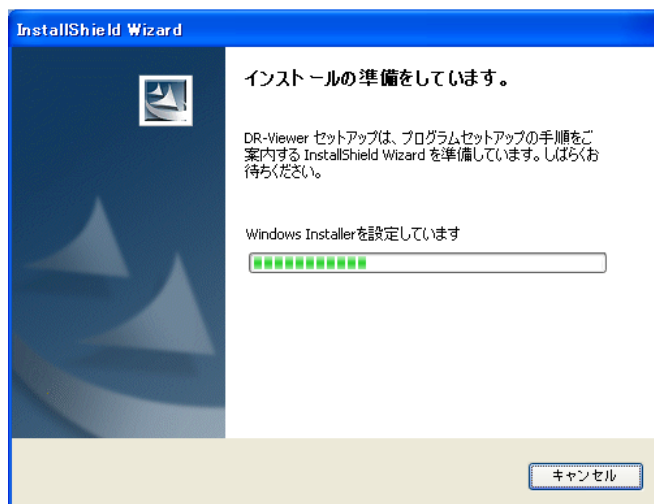
1 インストール用ファイルのコピー

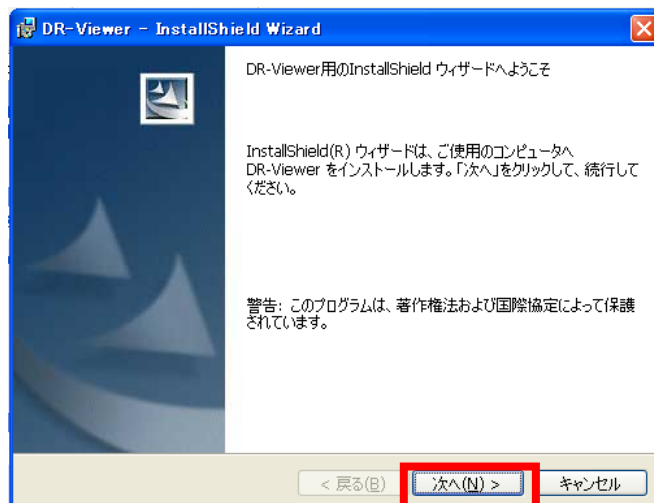
インストール用ファイルを任意のフォルダ（デスクトップでも可）にフォルダごとコピーします。

2 SETUP の起動

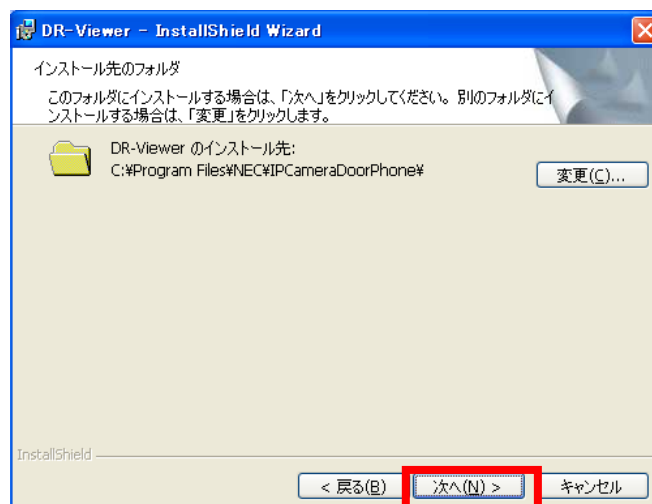
１．でコピーしたフォルダを開き、「setup.exe」をダブルクリックし、インストーラを起動します。

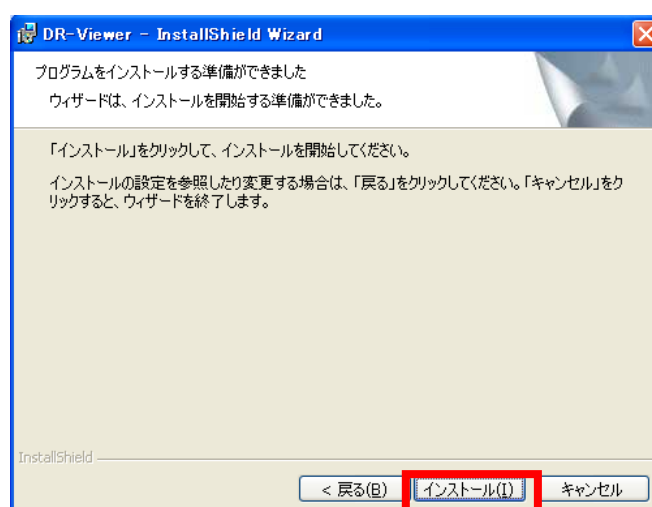
<ご注意>

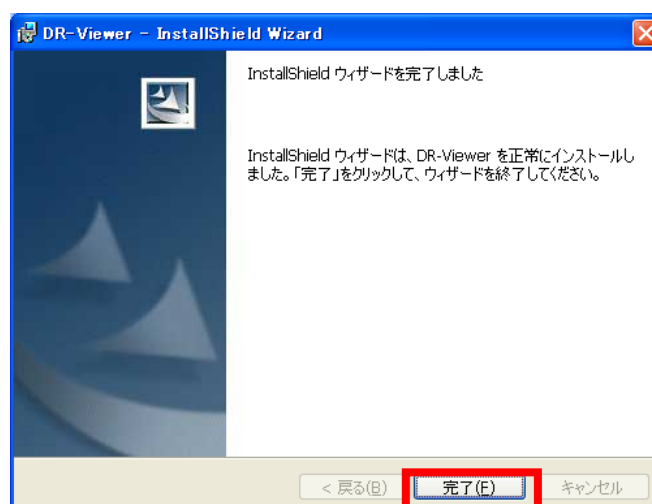
- Windows 7 の場合は管理者権限で実行してください。
- セキュリティレベルが高い場合、インストールできない可能性があります。
  正常にインストールできない場合、セキュリティレベルを下げてください。
- Windows7 で ProgramFiles にインストールする場合、UAC 設定を OFF にして運用してください。

3 InstallShield ウィザードの起動

ウィザード起動後､「**次へ**」をクリックします。

4 インストール先フォルダ確認

「**次へ**」をクリックするとインストールが開始されます。

インストール先フォルダ（初期値：C:Program Files¥NEC¥IPCameraDoorPhone¥）を変更する場合は、右上の「変更」をクリックし、希望のフォルダを指定し、「OK」をクリックすると右図に戻ります。

5 インストール準備

「**インストール**」をクリックするとインストールが開始されます。

6 インストール完了

「完了」を押すとインストールが終了します。

メモ

アプリケーションがインストールされると、デスクトップにショートカット「IPカメラドアホン受付端末」が作成されます。ショートカットをダブルクリックし、DR-Viewer を起動してください。

アンインストール方法

1

アプリケーションをアンインストールする際は、「コントロールパネル」にある「**アプリケーションの追加と削除**」を選択します。

2

「**プログラムの変更と削除**」の一覧に表示される「**DR-Viewer**」を選択します。

3

【削除】のボタンを押します。

4

「コンピュータから_DR-Viewer を削除しますか？」の画面が表示されます。

5

削除する場合は「はい」を選択してください。アプリケーションが削除されます。

メモ

アンインストールを実行すると、設定情報も破棄されます。

3. 設定編

システム設定

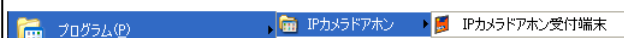
1 アプリケーション（DR-Viewer）の起動

次の操作にて、「DR-Viewer」を起動します。

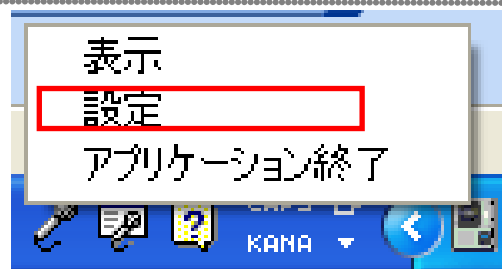
・デスクトップ上の「IP カメラドアホン受付端末」のアイコンをダブルクリックする

または、

・スタートメニューから「プログラム」→「IP カメラドアホン」→「IP カメラドアホン受付端末」

起動されると、タスクトレイに自動的に格納されます。
なお、パソコン起動時に、自動的に DR-Viewer が起動され、タスクトレイに格納されます。

2 システム設定画面を開く

タスクトレイアイコン　を右クリックし、

「表示/設定/アプリケーション終了」の設定画面を開き、設定を選択（クリック）します。

3 システム設定画面の起動

システム設定画面が開きます。

次ページ参照

4

全ての設定が終了したら、「OK」をクリックし、システム設定画面を閉じます。

5

タスクトレイアイコン　を右クリックし、

「表示/設定/アプリケーション終了」の設定画面を開き、アプリケーションの終了を選択（クリック）して、アプリケーションを終了ます。

アプリケーションの終了にて、設定が反映されます。

システム設定画面

システム設定

連携電話機内線番号	100
連携電話機IPアドレス	0 . 0 . 0 . 0
自端末IPアドレス (0.0.0.0で自動取得)	0 . 0 . 0 . 0
映像制御用ポート番号	20001
ローカルプロトコル ユニキャスト送受信ポート番号	50000
ローカルプロトコル マルチキャスト受信IPアドレス	224 . 10 . 18 . 100
ローカルプロトコル マルチキャスト受信ポート番号	30000
ローカルプロトコル マルチキャスト送信先IPアドレス	224 . 10 . 18 . 100
ローカルプロトコル マルチキャスト送信先ポート番号	36000
スクリーンセーバ解除用クリック	しない
映像を常に手前表示	しない
着信時画面自動表示リトライ回数	65536 回
連携電話機検索方法	内線番号優先
映像解像度	704 * 480 ピクセル
映像RTPユニキャスト受信ポート番号	20040
起動時タスクトレイ格納	する

※設定変更後はアプリケーションの再起動が必要です。

OK　キャンセル

システム設定

設定項目	設定内容	初期値	設定範囲	備考
連携電話機内線番号	ドアホン着信に応答する内線の内線番号を設定する。 設定した内線番号の電話機が通話中に、IP カメラドアホンの映像を表示します。 注意：仮想内線番号は、設定できません。	100	内線番号（最大 5 桁）	【必須】 PRG32-02：ドアホン鳴動電話機の設定にて鳴動電話機と設定した内線の内線番号を登録することを推奨します。
連携電話機 IP アドレス	【初期値から変更しない】 連携電話機の IP アドレスを設定する。	0.0.0.0	1.0.0.0～ 223.255.255.255	
自端末 IP アドレス （0.0.0.0 で自動取得）	【初期値から変更しない】 使用するパソコンの IP アドレスを設定する。 初期値＝0.0.0.0 が設定されている場合、DR-Viewer 起動時にパソコンの IP アドレスを自動取得します。	0.0.0.0	1.0.0.0～ 223.255.255.255 0.0.0.0 の場合、DR-Viewer 起動時に自動取得。	DR-Viewer 起動中にパソコンの IP アドレスが変更された場合、一度 DR-Viewer を終了し、再起動してください。自動で IP アドレスが変更される運用は行わないでください。
映像制御用ポート番号	【初期値から変更しない】 映像制御用ポート番号を設定する。	20001	1～65535	
ローカルプロトコル ユニキャスト送受信ポート番号	ユニキャスト送受信時の送信元ポートを設定する。 （電気錠の解錠、ドアホンモニタの起動/停止制御に使用されます。）	50000	1～65535	
ローカルプロトコル マルチキャスト受信 IP アドレス	マルチキャストアドレスの受信 IP アドレスを設定する。	224.10.18.100	224.0.0.0～ 239.255.255.255	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「映像設定」→「その他設定」→「マルチキャストアドレス」と同じ値を設定します。
ローカルプロトコル マルチキャスト受信ポート番号	マルチキャストアドレスの受信ポート番号を設定する。	30000	1～65535	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「映像設定」→「その他設定」→「マルチキャストポート」と同じ値を設定します。
ローカルプロトコル マルチキャスト送信先 IP アドレス	マルチキャストアドレスの送信 IP アドレスを設定する。	224.10.18.100	224.0.0.0～ 239.255.255.255	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「映像設定」→「その他設定」→「マルチキャストアドレス」と同じ値を設定します。

設定項目	設定内容	初期値	設定範囲	備考
ローカルプロトコルマルチキャスト送信先ポート番号	マルチキャストアドレスの送信ポート番号を設定する。	36000	1～65535	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「映像設定」→「その他設定」→「ローカルプロトコルメッセージシグナリングポート」と同じ値を設定します。
スクリーンセーバ解除用クリック	スクリーンセーバ起動時にドアホン着信を受けた場合、スクリーンセーバ解除にクリックを必要とするか、しないかを設定する。	しない	しない／する	
映像を常に手前表示	パソコンにて作業中にドアホン着信を受けた場合、DR-Viewer の画面を常に手前に表示するか、しないかを設定する。	しない	しない／する	
着信時画面自動表示リトライ回数	【初期値から変更しない】 ドアホンからの着信を受けた場合、画面の自動表示切替動作の再起動回数を設定する。	65536	1～65536（回）	
連携電話機検索方法	【初期値から変更しない】 ドアホンと通話中の連携電話機の認識方法を設定する。	内線番号優先	内線番号優先／IPアドアレス優先	IP アドレス優先を設定した場合、応答時に映像が表示されない場合があります。
映像解像度	IP カメラドアホンからの映像の解像度を設定する。 （パソコン上への映像表示サイズが変わります。）	704＊480	176*120 ／ 320*240 ／ 352*240 ／ 640*480 ／ 704*480	
映像 RTP ユニキャスト受信ポート番号	ドアホンからの呼び出し応答後に表示する映像の、映像 RTP ユニキャスト受信ポート番号を設定する。	20040	1～65535	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「SIP 設定」→「基本設定」→「映像 RTP ポート」と同じ値を設定します。
起動時タスクトレイ格納	DR-Viewer 起動時、タスクトレイに格納する（する）か、映像表示画面/操作パネルを表示する（しない）かを設定する。	する	する／しない	

IP カメラドアホンボタン設定ファイル

IP カメラドアホンボタン設定<右クリックで編集>

1 アプリケーション（DR-Viewer）の起動

次の操作にて、「DR-Viewer」を起動します。

・デスクトップ上の「IP カメラドアホン受付端末」のアイコンをダブルクリックする

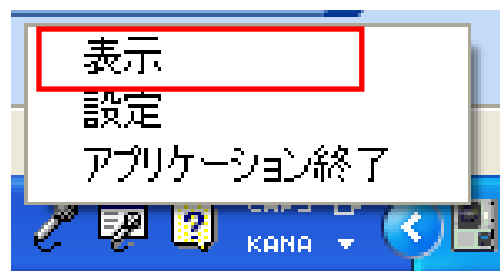
または、

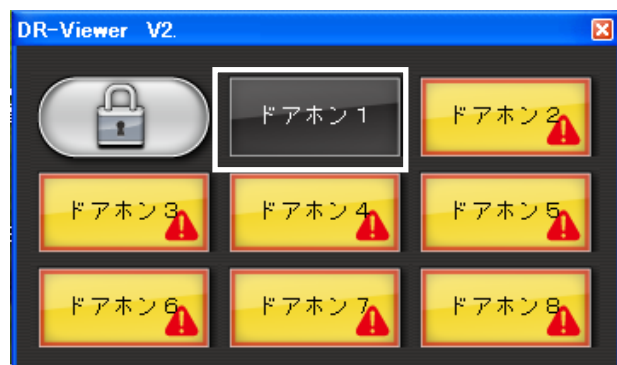
・スタートメニューから「プログラム」→「IP カメラドアホン」→「IP カメラドアホン受付端末」

起動されると、タスクトレイに自動的に格納されます。

2 映像表示／操作パネル画面を開く

タスクトレイアイコン を右クリックし、

「表示/設定/アプリケーション終了」よりの設定画面を開き、表示を選択（クリック）します。

3 ボタンの選択

操作パネル上の目的のドアホンボタンを右クリックして、IP カメラドアホンボタン設定画面を開きます。

4 IP カメラドアホンボタンの設定

ボタンを右クリックすると、右記画面が表示されますので必要な項目を設定してください。

設定内容は、次頁の「ドアホンボタン設定項目」を参照してください。

設定を有効にするには、アプリを終了し「スタートメニュー」または「ショートカットキー」から起動してください。

IP カメラドアホンボタン設定
ドアホンボタン 1～8 に対して設定します。

設定項目	設定内容	初期値	設定範囲	備考
ドアホン名称	ドアホン名称を設定する。 設定した名称は、ドアホンボタン画面に表示されます。	下記	全角または半角文字（最大 6 文字）	
ドアホンボタン表示有無	８個あるドアホンボタンにて、未使用のドアホンボタンを表示しないよう設定する。	ボタン 1～8： 表示	表示／非表示	
映像表示有無	IP カメラドアホンの映像の表示／非表示を設定する。	ボタン 1～8： 表示	表示／非表示	
ドアホン内線番号	IP カメラドアホンの内線番号を設定する。	下記	内線番号（最大 8 桁）	【必須】 IP カメラドアホンの Web 設定にて、「SIP 設定」→「基本設定」→「SIP 番号」と同じ値を設定します。
ドアホン IP アドレス	ドアホンの IP アドレスを設定する。	下記	1.0.0.0～ 223.255.255.255	【必須】 IP カメラドアホンの Web 設定にて、「IP 設定」→「基本設定」→「IP アドレス」と同じ値を設定します。
ドアホンポート番号	【初期値から変更しない】 ドアホンのポート番号を設定する。	下記	1～65535	
ローカルプロトコルポート番号	【初期値から変更しない】 ローカルプロトコルポート番号を設定する。	ボタン 1～8： 36000	1～65535	
マルチキャスト IP アドレス	マルチキャスト IP アドレスを設定する。	ボタン１～8： 224.10.18.100	224.0.0.0～ 239.255.255.255	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「映像設定」→「その他設定」→「マルチキャストアドレス」と同じ値を設定します。
マルチキャストポート番号	マルチキャストポート番号を設定する。 偶数の値でかつ他と重複しない値としてください。	下記	1～65535	IP カメラドアホンの Web 設定にて、「映像設定」→「その他設定」→「マルチキャスト RTP 送信先ポート」と同じ値を設定します。
映像 90 度回転有無	映像表示画面を右 90 度回転して表示します。 注：操作パネルは回転しません。	ボタン 1～8： しない	する／しない	

	ドアホンボタン 1～8 ごとの初期値							
	ボタン 1	ボタン 2	ボタン 3	ボタン 4	ボタン 5	ボタン 6	ボタン 7	ボタン 8
ドアホン名称	ドアホン１	ドアホン２	ドアホン３	ドアホン４	ドアホン５	ドアホン６	ドアホン７	ドアホン８
ドアホン内線番号	290	291	292	293	294	295	296	297
ドアホン IP アドレス	172.16.0.30	172.16.0.31	172.16.0.32	172.16.0.33	172.16.0.34	172.16.0.35	172.16.0.36	172.16.0.37
ドアホンポート番号	30010	30020	30030	30040	30050	30060	30070	30080
マルチキャストポート番号	510000	51002	51004	51006	51008	51010	51012	51014

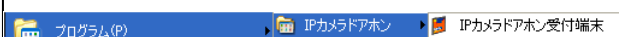
４．操作編

DR-Viewer の起動

1 アプリの起動

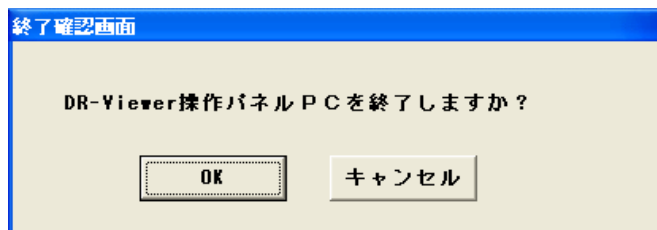
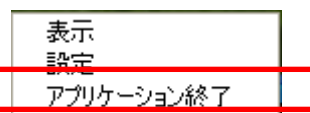
次の操作にて、「DR-Viewer」を起動します。
・デスクトップ上の「IP カメラドアホン受付端末」のアイコンをダブルクリックする
または、
・スタートメニューから「プログラム」→「IP カメラドアホン」→「IP カメラドアホン受付端末」

起動されると、タスクトレイに自動的に格納されます。

スタートアップに設定されているため、パソコン起動時は、自動的にアプリが起動され、タスクトレイに格納されています。

DR-Viewer の終了

1 アプリの終了

タスクトレイアイコン の右クリックで「アプリケーション終了」を選択してください。
終了確認ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックし、終了します。

映像表示画面または操作パネル右上の☒ボタン押下では、タスクトレイに入るだけで終了はしません。

ドアホンからの呼び出しに応答

ドアホンからの着信に操作パネル上のボタン押下で応答する事はできません。
連携電話機で応答してください。

連携電話機で応答

電話機/受付端末(受ける側)

1 呼出ドアホンに対応したドアホンボタンが （緑点滅）に変わります。
- 連携電話機から着信音が鳴ります。

2 （電話機の受話器を上げる）
- 受話器から相手の声が聞こえます。

呼び出しドアホンに対応したドアホンボタンが （緑点灯）に変わります。
- 映像未表示の場合は、赤点灯となります。

3 （電話機の受話器を置く）

ドアホンボタンが （黒点灯）に変わります。

ドアホン(呼び出す側)

1 ドアホンの呼出ボタンを押す
- ドアホンから呼び出し音が鳴ります。

2 通話状態になる
- 相手が出たら通話状態になります。
- 設定時間（初期値：30 秒）以内に応答が無い場合、ドアホンから「恐れ入りますが、しばらくしてからもう一度及びだしください。」のメッセージが流れます。

3 通話終了
- 相手が受話器を置いたら、通話終了です。

メモ

DR-Viewer は着信順(映像データ受信順)に映像表示を行います。

ドアホンを呼び出す(ドアホンモニタ)

受付端末からのモニタは、映像のみのモニタとなります。
音声＋映像でモニタを行いたい場合は、連携電話機からドアホンを呼び出してください。
連携電話機からは「ドアホン呼び出し特番」(初期値:836+ドアホン番号 1～8)をダイヤル、または、ドアホン呼び出しのファンクションボタン(機能番号:97)を押下することで音声通話となり、ドアホンからの映像がパソコン画面上にポップアップ表示されます。

受付端末からの呼び出し

受付端末(モニタする側)

1 ドアホンボタン を押す。

ドアホンボタンが （モニタ中）に変わります。

- カメラドアホン映像が表示されます。

2 モニタ中のドアホンボタン を押下しモニタを終了する。

ドアホンボタンが （黒点灯）に変わります。

- カメラドアホン映像が消えます。

ドアホン(モニタされる側)

1 映像モニタ状態になります。

2 映像モニタを停止します。

電気錠を解錠する

電気錠の解錠は、ドアホンと通話中に電話機からも可能です。
（電話機待機中の場合は、「ドアホン呼び出し特番」（初期値：836＋ドアホン番号 1～8）をダイヤル、または、ドアホン呼びだしのファンクションボタン（機能番号：97）を押下にてドアホンを呼出した後、下記操作にて解錠できます。）

＜通話中操作＞
IP カメラドアホンと通話中、「フック」ボタン押下 （プッと確認音が鳴ります）

空き状態のドアホンの解錠

受付端末（解錠する側）

1 （解錠ボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。

2 解錠するドアホンに対応した（ドアホンボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。
- 「ドアロック解錠を行いました。」が表示されます。「OK」をクリックして表示を閉じます。

ドアホン（解錠される側）

1 電気錠を解錠します。

- 電気錠の制御時間は、ドアホンの設定に従います。
- 解錠時間は電気錠に従います。

2 電気錠を施錠します。

自通話中のドアホンの解錠

受付端末（解錠する側）

1 （解錠ボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。

2 自通話中の （ドアホンボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。
- 「ドアロック解錠を行いました。」が表示されます。「OK」をクリックして表示を閉じます。
- 呼び出し中の場合、解錠できません。応答後に解錠操作を行ってください。

ドアホン（解錠される側）

1 電気錠を解錠します。

- 電気錠の制御時間は、ドアホンの設定に従います。
- 解錠時間は電気錠に従います。

2 電気錠を施錠します。

他者通話中のドアホンの解錠

受付端末（解錠する側）

1 （解錠ボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。

2 他者通話中の （ドアホンボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。
- 「ドアロック解錠を行いました。」が表示されます。「OK」をクリックして表示を閉じます。
- 呼び出し中の場合、解錠できません。応答後に解錠操作を行ってください。

ドアホン（解錠される側）

1 電気錠を解錠します。

- 電気錠の制御時間は、ドアホンの設定に従います。
- 解錠時間は電気錠に従います。

2 電気錠を施錠します。

ドアホンモニタ中のドアホンの解錠

受付端末（解錠する側）

1 （解錠ボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。

2 モニタ中の （ドアホンボタン）を押す。

- 解錠ボタンが に変わります。
- 「ドアロック解錠を行いました。」が表示されます。「OK」をクリックして表示を閉じます。

ドアホン（解錠される側）

1 電気錠を解錠します。

- 電気錠の制御時間は、ドアホンの設定に従います。
- 解錠時間は電気錠に従います。

2 電気錠を施錠します。

＜ご注意＞

- ネットワーク障害により正常に映像表示できない場合があります。
  その場合は一旦アプリケーションを終了し、再起動してください。